



ゆ〜かい〜ぶす 10号

兵庫高等学校第2学年

「みんなから応援される高校生を目指して」

学年付 K.K.

17時50分。兵庫高校の完全下校を告げるチャイムは、湊川高校1限の始業のチャイムでもあります。私は普段、兵庫高校のいろいろな数学の先生の授業を見学し、ベテランの先生方から授業方法を学んでいますが、先日は無理を言って湊川高校の授業を見学させていただきました。生徒から飛び交う「分からへん！」という声とその声を1つ1つ丁寧に受け止める先生の献身的な姿が非常に印象的でした。高校生が学ぶ「数学」としてはあまりにも簡単な内容でしたが、絶対に理解したいという生徒の思い、何としても理解させたいという先生の思いに満ちた理想の授業だと思いました。いささか逆説的ですが、「分かる授業」とは、生徒が「分からへん！」と言える授業なのかもしれません。

昼間は必死に働いて生活費を稼ぎ、夜中の教室で授業を受ける「高校生」。全日制の学校で人間関係に苦しみ、学校を変えて新たな場所で学び始めた「高校生」。学びたいという意欲に満ち溢れた、私よりもずっと年長の「高校生」。67回生のみんなと同じ「高校生」ではありませんが、彼らの置かれた境遇には随分な差異があるようです。

さて、67回生の皆さんはどうでしょうか。早起きして朝練に参加し、昼休みも返上で基礎練習。眠い目をこすりながらも必死で授業を受け、放課後はグラウンドへ行き、夜中まで塾で勉強。見たいテレビもあるし、メールやラインもチェックしないと。めちゃくちゃ忙しい中で必死の高校生活を送って・・・いますか。そういう人ってすごく輝いているし、何だか応援したくなっちゃいます。将来の夢や目標なんて未定で大丈夫。とにかく目の前のことに全力で取り組むということだけの果てしない繰り返し。めちゃくちゃしんどい毎日なのに何故か「楽しい！」と感じられたら、ゴールはもう目の前にあると思います。

さる6月6日（木）、7限のLHRの時間に、2年生のクラスに教育実習に来ている三名の先輩方に、大学生活や高校時代の思い出などを語っていただきました。

M. M.さん（3組）

R. N.さん（5組）

S. S.さん（6組）

「先輩方のためになるお話」

1組 K. M.

僕たちの先輩でもある教育実習生の先生方のお話を伺い、進路について多くを考えることができました。今からそのことについていくつか書きたいと思います。

一つ目は、大学は偏差値だけではなく、何を学べるかによって決めなければならないと

ということです。僕は今まで、学力の高い学校に行けば何とかなるだろうと漠然と考えていたのですが、これからは入る難しさだけでなく、入った後に何をできるかもきちんと調べて進路を決めていきたいです。

二つ目は、日々の学習についてです。大学合格のためには、課題や小テストなど学校から与えられたものを受験生になる前からきちんとこなしていく事が大切だと聞いて、今まで小テストの勉強をきちんとしていなかったり、課題を出すのが遅れたりしたことのある自分を反省すると同時に、これからは与えられたものはきちんとこなそうと思いました。

たくさんのためになるお話を聞くことができ、本当に良かったです。

「教育実習生の話を聞いて」

2組 K. Y.

6月6日の7限に集会があり、そこで教育実習生の方に話をしてもらう機会がありました。主な内容は、高校生活で勉強と部活動を両立してどうやって乗り越えるか、勉強法、大学はどのようなものかでした。

僕が印象に残っていることは、大学はとにかく自由ということです。自由な時間が増えて、したいことがたくさん出来るらしいので、とても楽しみです。そのためにこれから一生懸命勉強して、少しでも楽しい大学生活を送れるよう頑張りたいです。

「教育実習生の話を聞いて」

3組 Y. K.

先輩方の話を聞いて、改めて〈夢〉を持つことは大事なんだなと思いました。僕には今、特に夢がありません。早く夢を見つけてその目標に向かって頑張っていきたいです。

また、部活を一生懸命やっていて本当によかったというのを聞きました。部活をやっていると、その分勉強ができないため受験は不利だと思われがちです。しかし、部活を一生懸命やったからこそ得られるものがあると思います。「部活を言い訳にしないこと」これを第一に考え、日々文武両道に努めたいと思います。

「先輩方の話を聞いて」

4組 I. Y.

先輩方のお話を聞いて、色々難しい部分もありましたが、とりあえず自分の好きな事を伸ばす事が大事だと気づかされました。嫌いな事を頑張るのも大事ですが、やはり社会に出て色んな人と勝負していく上で好きなことで勝負する方が、有利に立てると思いますし、何より自分自身が楽しいと思います。

私自身はマンガ編集や絵を描く関係の仕事に就きたいと思っています。正直夢物語だとは思いますが好きという気持ちでなんとか叶えてみせます。そう思えるような大切な機会になりました。

「実習生のお告げ」

5組 K. N.

二年生になって大学について考えることも増えたので、実習生の話は新鮮に感じました。大学を選ぶ時に自分は学力で決めたり、行きたい学部があるところなどすごく大雑把に決めていたと思います。でも話を聞いて、自由なところがあるとか、周りから見られてる方があってるとか、そういう決め方もあるんだなと感じました。

また勉強については、学校から貰った問題集や各教科の小テストを頑張っていれば大丈夫っていうのを聞いて、自分はそんなこともできていないんじゃないかって思いました。だから、これからは身近なものを通り過ぎないで頑張っていこうと思いました。

「夢」

6組 Y. F.

教育実習生の方のお話を聞いて、改めて自分は将来なにをしたいのか、そのためにどうすればいいのかを考え直すことができました。

わたしには夢があります。その夢を叶えるためには、もっともっと勉強しないといけないと感じました。毎日の授業を集中して聞く、小テストの勉強をしっかりとするなど、基本的なことをこつこつとやっていきたいです。そして、夢に向かって頑張っていきたいと強く思いました。

「教育実習生の話を聞いて」

7組 K. I.

教育実習生の方々の話を聞いて、大学進学のために、特に大事だと思ったことは日々の授業を真剣に取り組むことです。それだけで授業の内容の理解度がずいぶん変わってくるので、しっかりと授業を受けていきたいです。また、勉強だけでなく、行事や部活動などにも積極的に取り組むことが、大学生になって、その後の人生においても非常にかけがえのない経験として生きてくるといこともわかりました。

☆☆☆☆☆教育実習を終えて☆☆☆☆☆

R. N. さん (2-5HR担当)

卒業してから何度も遊びに行くのと優しく迎えてくれていた先生方、いつもは「生徒」として、先生に会いに訪れていた兵庫高校にまさか自分が「先生」の立場で戻る日がくるとは、想像したことがありませんでした。



この3週間は、教壇の前に立つプレッシャーで悩んで寝られない日もありました。「人に教える」ことへの難しさも痛感しました。たくさんのご指導をいただき、どうにか最後まで授業を終えることができたと思っています。みなさんが眠たくなるような授業をしてしまったクラスもあったと思います。しかし、ひとつひとつのみなさんの反応を感じながら、反省し、授業を組み直し、変わっていったのだと思っています。最後は教壇に立ち、教える楽しさ、嬉しさを感じることができました。ありがとうございます。毎日しんどくてもみなさんと会い、話をして笑うことでしんどいことなど全部吹き飛んでいました。授業に対してもコメントをくれて何個も参考にさせてもらいました。私一人では乗り越えられなかった3週間だったと思っています。先生方をはじめ、生徒のみなさんにもとても感謝しています。

そして最後に、2年5組のみなさん、やっと話せる人が増えてきたな、というときにお別れがとても寂しかったです。最後にしてくれたプレゼントは私の宝物です。本当にありがとう。

今回、学んだことを忘れず、私は教師を目指し頑張ります。みなさんもそれぞれの夢に向かって頑張ってください。応援しています。またOB会等、同じ兵庫高生なので出会う場面はたくさんあると思います。行事なども見に行きたいと考えています。また次に出会ったときにみなさんの頑張っている姿を見るのを楽しみにしています。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

S. S. さん (2-6HR担当)

兵庫高校の先生方、生徒のみなさん、2週間本当にお世話になりました。私は今、大学生活を送りながら、ふと兵庫高校の先生方や生徒の皆さんのことを思い出しては、懐かしいような、少し切ないような、そんな気持ちに浸っています。



実習中は上手くいかないことの連続で、自分の未熟さを痛感するばかりでしたが、挫けそうになるのを、先生方や生徒の皆さんのあたたかさに何度も救われました。右も左も分からない実習生の私を受け入れ、最初から最後まで丁寧に指導して下さった先生方、がちがちに緊張し授業に向かう私に「いつも通りのお前でいけばええんや」「頑張れ」と声をかけて下さった先生方。HRにあたたかく迎え入れ、最後の日にはメッセージのプレゼントまでしてくれた2-6の皆さん、午後の疲れ切った身体で、分かりにくい私の授業を一生懸命にきいてくれた皆さん、廊下ですれ違うといつも笑顔であいさつをしてくれた皆さん、授業後こっそり感想やアドバイスをくれた皆さん・・・挙げだすと、きりがありません。本当に、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。皆さんのおかげで、非常に充実した2週間を過ごし、何物にも代えがたい貴重な経験を得ることが出来ました。

教師としてはまだまだ半人前の私ですが、兵庫高校の卒業生として、最後に1つだけ、生徒の皆さんに伝えておきたいことがあります。みなさん、どうか、この兵庫高校での3年間を大切にしてください。卒業してより強く実感したことなのですが、兵庫高校には、本当に恵まれた環境があります。素晴らしい先生方の力を借り、優秀な仲間と切磋琢磨しながら、様々なことに思い切り挑戦してください。今しかできないことが、ここでしかできないことが、山ほどあるはずですよ。

またいつかどこかで皆さんとお会いする時、今よりもっと成長した姿を見せられるよう、私も頑張りたいと思います。2週間本当にありがとうございました。

近づきました！

合唱コンクール

7月9日(火) 予選

於

本校講堂

13:00~

7月16日(火) 決勝

於

神戸文化ホール

13:00~

課題曲：いざたて戦人よ

	自由曲	指揮者	伴奏者
1組	銀河鉄道999	I. K. ・ Y. K.	I. W.
2組	民衆の歌	M. Y. ・ S. Y.	E. I.
3組	あとひとつ	R. N. ・ M. N.	A. Y.
4組	Hail hory queen	M. F. ・ R. I.	M. H.
5組	怪獣のバラード	T. K.	M. F.
6組	君とみた海	K. A.	Y. F.
7組	明日へ	K. N. ・ S. H.	E. Y.

第67期生徒会長に I. K. さん

6月20日7限、体育館において、生徒会長立ち会い演説会が行われました。I. W. さん（1組）の推薦演説、M. H. さん（4組）の応援演説の後、K. さんの演説が行われました。その後の信任投票の結果、K. さんは信任されました。

現在は執行部役員を募集中です。

季節の言葉

小 暑

しょうしょ

7月7日

小暑とは、梅雨が明けて本格的に夏になるころのこと。この小暑から立秋になるまでが、暑中見舞いの時期です。

7月7日は「七夕」。星を祭る節句です。乳をこぼした跡ともいわれる天の川の、きめこまかな星の群れが、夜空にきれいにかかります。

列るるや夢一筋の天の川 漱石

これからの予定

- 6月29日(土) 土曜教室
- 7月1日(月) 保護者会
- ↓ 期末考査
- 5日(金)
- 7月8日(月) 床磨き(廊下)
- 9日(火) 合唱コンクール予選
- 10日(水) 球技大会
- 11日(木) 進路HR・進研模試(国)
- 12日(金) 防災非難訓練・床磨き
- 13日(土) 進研模試(英・数)
- 16日(火) 松江二中歓迎会
合唱コンクール決勝
- 17日(水) 進路講演会・学習会
- 18日(木) 学年集会
- 19日(金) 大掃除・終業式